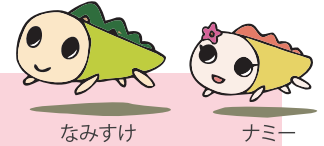


\\ チャレンジ！ボランティア特別企画 \\



地域活動ことはじめ

～子どもに寄り添うボランティア～

「ボランティアってなんだろう。興味はあるけれど、実はなんだかよく分からない」「地域活動ってなんだろう。自分にできることがあればやってみたいけれど、どうしていいか分からない」という方を対象とした講座です。今回は、さまざまな場面で子どもを支える活動をする方々をお招きし、公開インタビュー・座談会で、活動を始めたきっかけ、それぞれの活動のお話や続けるための秘訣などを伺います。地域で活動している先達方のお話を伺うことで、新しい一歩を踏み出すきっかけをつかんでいただければ幸いです。

日 時

令和6年 3月 2日(土)

14時～16時30分(開場13時30分)

会 場

杉並区役所分庁舎(成田東4-36-13)

対象者

区内在住・在勤・在学の方

定 員

30名

受講料

無料

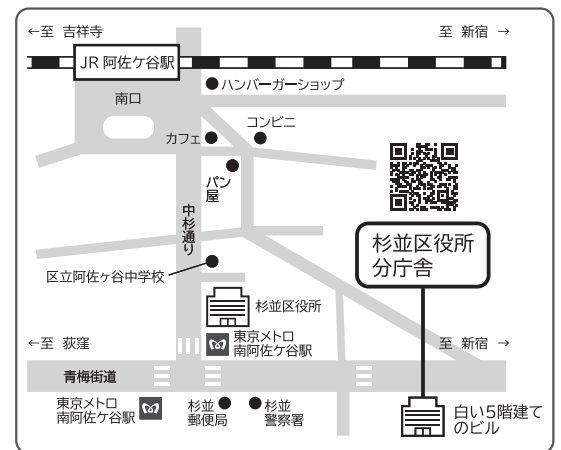
募集締切

2月14日(水) ※受講の可否は、2月20日(火)ごろ通知を発送します。

事業担当課

地域課(すぎなみ地域大学担当)・杉並ボランティアセンター

※申し込み方法・問い合わせ先は裏面をご覧ください。



ゲスト紹介



なかた しゅうぞう

中田 修三さん 放課後等デイサービス みのり(一般社団法人 みんなのいえ)代表

障害のある人や子どもたちの支援の仕事に長年たずさわってきました。現在は障害のある子どもたちの放課後の居場所、「放課後等デイサービスみのり」の運営をしています。みのりでは大学生からシニアまで、幅広い世代の方たちがボランティアとして参加してくださっています。子どもたちもボランティアさんたちも、みんなが笑顔で過ごせる場づくりを目指しています。



たにはら ひろこ

谷原 博子さん NPO 法人すぎなみ子どもサポート 理事

小学校のキャリア教育にゲスト参加したことが地域と関わる入口でした。その後、学校・地域コーディネーターとして活動する過程で多くの気づきときっかけをもらいました。現在はすぎなみ子どもサポートで子ども食堂「寺子屋 in 妙法寺」や中学生の吹奏楽部支援などを行っています。報道局で仕事をしていた頃、地域は寝に帰るだけの場所でした。地域の学校へ足を運んだことが今の NPO 活動につながり、地域は豊かさと学びを与えてくれる場所になりました。



杉並区役所子ども家庭部児童青少年課 児童館運営係

杉並区内の児童館、子ども・子育てプラザ、放課後等居場所事業、学童クラブの運営についての助言、統括、連絡調整を行っています。児童館や子ども・子育てプラザでは乳幼児親子向けや小学生・中高生向けのイベントを行います。ボランティアは、おまつりやお餅つきなどの大型行事や、卓球、工作、読み聞かせ、集団遊びなどの日常活動の補助として活躍していただいています。



こしお なおひろ

小塩 尚広さん 杉並区役所特別支援教育課 計画係長

すべての子どもたちが安心して学び、自分らしく過ごし成長できる学校をつくるために、区立の小・中学校の現場には、教員だけではなく、様々な立場から児童・生徒を支える人たちがいます。学校介助員ボランティアもその中の一つです。学校介助員ボランティアは、区立の小・中学校の普通学級で、学習や生活上の配慮が必要な児童・生徒に対して、学習のサポートや学校内での安全を支え、介助を行うボランティアです。そうした学校介助員ボランティアについて、制度も含め活動の詳細ややりがいなどについてお話をさせていただきます。